

羅針盤			点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価	
評価対象	評価項目	具体的数値項目	自己評価	外部アンケート等	総合			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1豊かな人間性、想像力を育成する教育活動を行っていますか。	①自ら積極的にあいさつをしていると自己評価している生徒が90%以上である。	A	A/A	A	朝の挨拶運動や、職員が積極的にあいさつをすることによって、元気にあいさつできる生徒が増えている。より多くの生徒が積極的にあいさつをできるようにしていくことを今後の課題とし、活動を継続していく。	当たり前かもしれないが、挨拶や清掃活動等の日常生活における何気ないことに積極的に取り組める、そんな奉仕的な精神を持った子どもたちを育てることが、他者のため、社会のために、マイノリティーの視点も忘れずに考え行動できる中央中等教育学校が目指す「World Citizen(地球市民)」にふさわしい視点を持った生徒を育成できるのではないかと、同窓会等の協力を得て、卒業生のその後についても追跡し、検証できると、より具体的な評価ができるのではないかと。	
		②意欲的に清掃活動に取り組んでいると自己評価している生徒が85%以上である。	A	C/C	C	清掃用具のチェックを行い、年度末に不備のある清掃用具の交換を行ったが、必要数を確保できなかつたり、消耗品の不足等が見られた。今後の課題は、年に数回の定期的な点検を行い、消耗品などの在庫を充実させ、清掃への意識を高めることである。		
		③自分の学校が好きだと感じている生徒が85%以上である。	A	A/B	A	学校説明会はコロナ禍で得たノウハウを活用し、申込み制で実施した。授業参観については、3～5日の授業参観週間を6月と11月に設け、保護者からも好評であった。10月に6年生を対象としたオープンスクールを申込み制で4年ぶりに実施した。校地内に十分な駐車スペースがないため、今後も申込み制でこれらの行事を開催し、開かれた学校づくりに努めていきたい。小学校5年生以下の児童、保護者に授業を公開する機会を設定することが今後の課題である。		
	2国際的なコミュニケーション能力を育成する教育活動を行っていますか。	④英語や外国文化に興味を持っている生徒が90%以上である。	A	A/A	A	各習得段階において、指導場面に応じた多様で適切な教材を使用しつつ、スピーチやプレゼンテーション、ディスカッション、ディベート、英語ニュースを聞いたり英字新聞を読み感想を伝え合うといった活動等を通して、英語・外国文化・世界情勢について、興味関心が深まっている。真の授業に対する理解度、基礎基本の力を細かく把握し、日々の授業内容を改善して、実際の場面で即興的かつ創造的に表現出来る能力、グローバルスタンダードにかなう論理構成力、プレゼン能力、意思伝達力等の育成に、前期・後期通して一貫して取り組んでいく。各発達段階ごとの具体的な目標や指導方法を検討していく。		公開研究授業週間に平常の授業も含めて参観させてもらったが、どの学年どの教科の授業も、先生が全体に教え込むという場面はほとんどなく、生徒と生徒がペアやグループになって主体的に取り組み、授業を楽しんでいるように感じられた。特に英語の授業においては、すべての活動がコミュニケーション能力の育成を念頭にいたものであり、生きた英語を身に付けることができていると思う。FEWCプログラムの、論理的に自分の意見を組み立ててプレゼンをするという経験が全ての授業に生かされていて、とても有意義なプログラムであることがわかった。
		⑤イングリッシュキャンプやスピーチコンテストなどの英語科行事や、海外修学旅行に満足している生徒が85%以上である。	A	A/B	A	前期・後期を通じ英語関連の行事と関連づけた授業を通して、4技能に加えて発表能力を向上させる活動をより多く行い、自らの考えを伝え合う力を養いつつ、各行事に対する意欲が高まってきている。今後は、各行事の振り返りを該当学年だけでなく科として検討し前期・後期通して一貫した活動として改善・継続することが重要である。		6年間を見通して日本の伝統芸能、演劇、群舞等を全校で鑑賞する行事は意味があると思う。英語の授業や他の授業で取り上げた人物やテーマを扱っている演劇を選定するなどして、授業との関連性を高めると、より効果があるのではないかと。
		⑥全ての生徒が、学校行事や授業等で我が国や世界の国々の文化・伝統に触れる経験をしている。	A	A/A	A	各教科、科目の授業、FEWCプログラム等で日本及び世界の文化・伝統を念頭においての学習が行われている。芸術鑑賞教室においても、3年生を1クールにして、6年間を見守った内容を立案している。来年度は日本芸能をテーマに、能・狂言の舞台を鑑賞する予定だが、1年生から6年生の年齢幅を考え、その内容の難易度を調整するのが難しい。		ルーブリックをもとにした授業アンケートを実施し、カリキュラムマップの見直しにそれを活用している点は評価できる。生徒一人一人が自分の身に付いたスキル・能力がどうもなのかを見直すこともできる形は意味があり、先生方の日頃の授業、生徒の学習活動にもフィードバックが期待できる。1クラスの人数が30名前後という、少人数の利点をより生かして、課題発見、課題解決能力を高める取組に期待している。
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	4基礎・基本の確実な理解を図る指導を徹底していますか。	⑦授業内容を理解できていると感じている生徒が80%以上である。	A	A/A	A	コロナ禍以前から取り組んでいた協働学習とコロナ禍に取り入れられたICTを用いた授業が定着し、授業研究・FEWC推進部主導で行われている職員の校内研修及び公開研究授業によって、職員一人一人の授業スキルも向上している。結果として、生徒一人一人の授業に対する理解度、基礎基本の力を細かく把握し、日々の授業内容を改善する余裕も生まれてきた。今後は、授業アンケートをもとに継続的なカリキュラムマップの改善を行い、本校の目指す生徒像の育成に向けて、課題発見、課題解決能力を向上させる授業を実践していきたい。	一人一台パソコンが、子どもたちの学習動機を喚起につながっていることはわかったが、自分のパソコンを学校に持ち込むBYODへの移行が、今後どのような影響を与えるかが気になる。自分のパソコンということになると、学習に必要なソフトやゲーム等が家庭学習等に悪影響を与えることはないのだろうか。先生方の指導負担が増えるようでは困ると思う。	
		⑧少人数指導に満足している生徒が85%以上である。	A	A/A	A	少人数授業の形骸化を防ぐために、少人数指導の長所、短所の確認を行い、少人数指導でできない授業について見直しを行った。授業の形態に工夫を加えることで、生徒の充実感を高め、課題発見、課題解決能力の伸長を心がけたい。	「FEWCプログラム」のよりよい実践のために積極的に研修、授業研究に取り組み、特に停滞することなく最先端の学びに触れようとしている点が評価できる。こうした日々の研修が、明日の授業(模擬国連、英語ディベートの活動)の充実、子どもたちの課題発見能力、課題解決能力等の向上につながっているのだと思う。複数回実施している公開研究授業を継続することで、外部に対しても、効果的な発信ができると思う。	
	5生徒の学習意欲を喚起する指導が充実していますか。	⑨学習動機が明確な生徒が85%以上である。	B	B/A	B	二者面談、三者面談を通じて、生徒一人ひとりに対して適切な助言をすることができた。一人一台パソコンのより有効的な利用を考えたい。	一人一台パソコンが、子どもたちの学習動機を喚起につながっていることはわかったが、自分のパソコンを学校に持ち込むBYODへの移行が、今後どのような影響を与えるかが気になる。自分のパソコンということになると、学習に必要なソフトやゲーム等が家庭学習等に悪影響を与えることはないのだろうか。先生方の指導負担が増えるようでは困ると思う。	
		⑩家庭学習の習慣が身に付いている生徒が80%以上である。	A	B/A	A	一人一台パソコンおよび学習アプリケーションを配布し、生徒の家庭学習を支援することができた。個別最適な学習の実現のため、より有効的な活用法を探ってきたい。	「FEWCプログラム」のよりよい実践のために積極的に研修、授業研究に取り組み、特に停滞することなく最先端の学びに触れようとしている点が評価できる。こうした日々の研修が、明日の授業(模擬国連、英語ディベートの活動)の充実、子どもたちの課題発見能力、課題解決能力等の向上につながっているのだと思う。複数回実施している公開研究授業を継続することで、外部に対しても、効果的な発信ができると思う。	
6教師は主体的に授業改善に努めていますか。	⑪すべての教師が、「探究的で創造的な学習」、「指導と評価の一体化」、「ICTの活用」等のテーマを設定し、授業改善に取り組んでいる。	⑫すべての教師が研究授業を行い、授業参観を年2回以上実施している。	A	A	A	「新しい学び」事業では研修テーマ「探究的で創造的な学習」の専門家を講師として招き、前後期1名ずつ2名の教師による公開研究授業に対し指導助言をいただくとともに、職員全員がテーマに関する講義を受けた。また、先進校視察に基づくFEWC職員研修を実施し、今後の授業研究の方向性に対する職員全体の共通理解を得ることができた。来年度は「学習の個性化」を研修テーマに加えることで、新たな観点から「探究的で創造的な学習」を実現するための授業改善をさらに推し進めていきたい。	「FEWCプログラム」のよりよい実践のために積極的に研修、授業研究に取り組み、特に停滞することなく最先端の学びに触れようとしている点が評価できる。こうした日々の研修が、明日の授業(模擬国連、英語ディベートの活動)の充実、子どもたちの課題発見能力、課題解決能力等の向上につながっているのだと思う。複数回実施している公開研究授業を継続することで、外部に対しても、効果的な発信ができると思う。	
		III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	⑬教師との信頼関係を築けていると感じている生徒が80%以上である。	A	A/A	A	個人面談やアンケート、日頃の生活を通じて得た生徒情報を全職員で共有し、それぞれの生徒に適切なタイミングで支援・指導を行っている。引き続き、きめ細かな支援・指導ができるよう、配慮していく。	学習障害やLGBTの生徒への配慮が、通級指導の積極的な実施や女子の制服へのスボン導入等に表れている。生徒会本部役員と生徒指導担当の職員で校則の見直し、改定に取り組んでいる点も評価できる。人は一人一人違うのが当たり前という前提で指導に取り組む姿勢を、今後も続けてほしい。
			⑭クラスの人間関係が良好だと感じている生徒が80%以上である。	A	A/A	A	行事や学校生活の中で、お互いが助け合えるような声かけを努めている。また、多様な価値観があることや他者を認めてあげることの重要性を伝えている。今後もトラブルの未然防止に努め、先手を打つ生徒指導を心がけていく。	いじめの問題は日々社会問題として報道されているので、資料と説明を注意深く確認させてもらったが、定期的なアンケートの実施し、軽微なものまでしっかりと拾い上げ、いじめはあるものだという意識の上で問題解決をはかり、スクールカウンセラー等ともしっかりと情報共有している点は、いじめの解消に大変効果的だと思う。また、家庭の健康に対する意識の高さとともに、保健委員中心となって学校保健委員会等で自分たちの健康に対する問題を取り上げた活動をしている点が功を奏し、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症に罹患した生徒の数が少ない点も評価できる。学校閉鎖の数も他と比べて少ないのではないかと、若く健康なちから健康に対する意識を向上させ、健康を守る知識を身に付けることは、人生百年時代にとっても必要なことだと思うので、こうした取組を継続してほしい。
8生徒は健全で健康的な学校生活を送っていますか。	⑮自分の健康について意識している生徒が80%以上である。	B	A/B	B	感染症への対策としては、コロナ対策で行っていた検温やアルコール消毒が習慣化している生徒も多く、自ら判断してマスクの着用を行うなど、自らの健康を意識していると思われる生徒が多い。今後は、感染症以外の健康管理に関する内容も学校保健委員会のテーマとしたり、保健だより等で伝えていくことが課題である。	いじめの問題は日々社会問題として報道されているので、資料と説明を注意深く確認させてもらったが、定期的なアンケートの実施し、軽微なものまでしっかりと拾い上げ、いじめはあるものだという意識の上で問題解決をはかり、スクールカウンセラー等ともしっかりと情報共有している点は、いじめの解消に大変効果的だと思う。また、家庭の健康に対する意識の高さとともに、保健委員中心となって学校保健委員会等で自分たちの健康に対する問題を取り上げた活動をしている点が功を奏し、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症に罹患した生徒の数が少ない点も評価できる。学校閉鎖の数も他と比べて少ないのではないかと、若く健康なちから健康に対する意識を向上させ、健康を守る知識を身に付けることは、人生百年時代にとっても必要なことだと思うので、こうした取組を継続してほしい。		
	⑯部活動や委員会活動に取り組んでいる生徒が75%以上である。	A	A/A	A	生徒の自主的、自発的な参加により行われる活動に75%以上の生徒が参加していることは、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成につながるものと考え、今後は学習指導要領の示すとおり、地域社会との連携をいかに効率よく進めていくかが、持続可能な部活動運営上の課題となるであろう。	後期(高校生)の生徒に対して、新学習指導要領実施に伴う共通テストの変更点、志願者が増加している総合型選抜や推薦入試等に関する正確な情報の提供を丁寧に行うことはもちろんだが、前期(中学生)に対しても出口を覗んだ進路情報を積極的に提供してもらいたい。そうすることで、高校入試を出口としない中等教育学校の長所が生かされ、進路実績にも良い影響があるのではないかと考える。		
	⑰いじめの発生防止に努め、いじめの解消率が100%である。	A	A/A	A	いじめの定義、いじめ防止対策推進法、国の基本方針等について周知徹底し、いじめは「人の尊厳にかかわること」「人として絶対に許されない」「被害者は最後まで守りぬく」という基本姿勢を持ち、職員の抱え込みのないよう組織的かつ迅速な対応をすることができた。引き続き生徒の情報共有を徹底し、的確な対応をとれるようにしていく。	後期(高校生)の生徒に対して、新学習指導要領実施に伴う共通テストの変更点、志願者が増加している総合型選抜や推薦入試等に関する正確な情報の提供を丁寧に行うことはもちろんだが、前期(中学生)に対しても出口を覗んだ進路情報を積極的に提供してもらいたい。そうすることで、高校入試を出口としない中等教育学校の長所が生かされ、進路実績にも良い影響があるのではないかと考える。		
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	9各学年の特性に応じた計画的な進路指導を行っていますか。	⑱<前期課程>自分の特性と将来の職業とについて関連付けている生徒が70%以上である。	A	A	A	進路講演会を実施し、生徒自身に自分の進路を考える機会を提供した。キャリア教育については、今後特別活動部による年間計画およびFEWCにビルト・インする形で実施していきたい。	バラエティーに富む進路先や卒業生が多岐にわたって活躍している点からも、単なる進路ではなく、生徒一人一人が自分の将来像実現のために大学等の進路先を選んでいることがよくわかる。前期(中学生)からのインターンシップ活動等をもっと活性化することで、基礎期からのキャリア意識の向上が期待できるのではないかと。	
		⑲<後期課程>自分の特性と将来の職業とについて関連付けている生徒が80%以上である。	A	A	A	文選選択、科目選択、志望校選択等の場面における個別指導を充実させた。今後は、本校にとって望ましい高次連携のあり方を模索したい。	後期(高校生)の生徒に対して、新学習指導要領実施に伴う共通テストの変更点、志願者が増加している総合型選抜や推薦入試等に関する正確な情報の提供を丁寧に行うことはもちろんだが、前期(中学生)に対しても出口を覗んだ進路情報を積極的に提供してもらいたい。そうすることで、高校入試を出口としない中等教育学校の長所が生かされ、進路実績にも良い影響があるのではないかと考える。	
		⑳子どもの進路希望を理解している保護者が85%以上である。	B	B/A	B	三者面談にあたって、適性検査等のデータを活用した。今後は、さまざまな機会を捉えて、親子間で意見交換をするように工夫していきたい。	後期(高校生)の生徒に対して、新学習指導要領実施に伴う共通テストの変更点、志願者が増加している総合型選抜や推薦入試等に関する正確な情報の提供を丁寧に行うことはもちろんだが、前期(中学生)に対しても出口を覗んだ進路情報を積極的に提供してもらいたい。そうすることで、高校入試を出口としない中等教育学校の長所が生かされ、進路実績にも良い影響があるのではないかと考える。	
	10生徒が将来の進路を選択するのに役立つ適切な情報や場を提供していますか。	㉑学校からの進路情報提供に満足している生徒・保護者が80%以上である。	A	B/A	A	PTA進路学習会を実施し、本校生徒にとって必要な進路情報を発信した。また、進路関連雑誌等を学年に合わせて、必要な時期に配布している。さまざまな情報誌の中から、よりよいものを探り選定している。	後期(高校生)の生徒に対して、新学習指導要領実施に伴う共通テストの変更点、志願者が増加している総合型選抜や推薦入試等に関する正確な情報の提供を丁寧に行うことはもちろんだが、前期(中学生)に対しても出口を覗んだ進路情報を積極的に提供してもらいたい。そうすることで、高校入試を出口としない中等教育学校の長所が生かされ、進路実績にも良い影響があるのではないかと考える。	
VII 開かれた学校づくりに努めていますか。	11積極的な情報発信に努めていますか。	㉒Webページの必要箇所を月3回以上更新する。	A	A/A	A	県のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進の方針を受け、学年通信や図書だより、保護者への連絡文書等をWebページ上に掲載したり、「れんらくアプリ」を使って配信する取り組みを加速させ、情報の正確かつ速やかな提供に努めた。ペーパーレス化を推進し、Webページに各種行事や学校生活の様子をタイムリーに掲載した。外部評価では、もっと頻繁にWebページを更新してほしいという意見もあり、更新の頻度について検討の余地がある。	少子化が進み、志願倍率も低下傾向にある中、中央中等教育学校に興味を持っている県民、入学選抜を受検したいと考えている小学生とその保護者に向けて、わかりやすく正確な情報を発信していくことはとても大切なことである。新型コロナの5類以降により、対面の情報発信の場も設けやすくなったと思うので、Webページ上の情報発信に力を入れるのはもちろんのこと、新しい授業公開の方法等も考えてもらいたいと思う。	
		㉓学校説明会や公開授業、授業参観をそれぞれ年1回以上実施する。	A	A/A	A	学校説明会はコロナ禍で得たノウハウを活用し、申込み制で実施した。授業参観については、3～5日の授業参観週間を6月と11月に設け、保護者からも好評であった。10月に6年生を対象としたオープンスクールを申込み制で4年ぶりに実施した。校地内に十分な駐車スペースがないため、今後も申込み制でこれらの行事を開催し、開かれた学校づくりに努めていきたい。小学校5年生以下の児童、保護者に授業を公開する機会を設定することが今後の課題である。	世界的な視野を持つ人材を育てるといった観点から見て、群馬県全体を自分のふるさとと思えるような心持を育成してほしい。そうした心持が育てば、本当の意味での地域貢献活動や奉仕活動ができるのではないかと。県内各地から生徒が集まっている点や、保護者からの要望が年々厳しくなる点等、難しさもあると思うが、効果のある活動を継続してほしい。	
VIII 生徒の安全確保を図っていますか。	12保護者や地域等との連携・協力を努めていますか。	㉔学校と家庭との連絡が緊密に行われていると感じている保護者が80%以上である。	A	A/A	A	紙の配布物より、連絡アプリでPDF・Google Drive/Formsを利用してなるべく直接保護者に連絡ができるように続けた。	ICT機器を使いこなす能力が授業の中で十分に培われていることが、参観させてもらった授業で、先生も子どもたちも当たり前のようにコンピューターやプロジェクターを使っている姿がよくわかった。社会に出て必要とされる力の育成にさらに注力してほしい。	
		㉕学校は、生徒・保護者による地域貢献活動を年1回以上行っている。	A	B/B	B	10月14日のPTA学校周辺美化活動で多くの保護者・在校生が参加できた。引き続きこの行事は秋で実施することを検討したい。	欠席アプリ等の導入で先生方の業務が少しく軽減されればよいが、自分のパソコンを学校に持ち込むBYODへの移行によって、先生方の負担が増えなければならないと思う。	
VI 教育のデジタル化に努めていますか。	13ICTを活用した授業等を実践していますか。	㉖クロームブックを活用した授業が全ての教科で行われている。	A	A/A	A	ICTの授業への活用についてはすでに定着しており、今後はより創造的で探究的な授業を進めていくための活用方法の工夫が求められる。今年度は様々なICTアプリを試行錯誤して授業に応用しようとする教職員の姿が多岐にわたった。来年度は指導の個別化や学習の個性化といった新たな観点と関連づけてICTを創造的に活用する方法を見出していけるよう、教職員を支援していく必要がある。	ICT機器を使いこなす能力が授業の中で十分に培われていることが、参観させてもらった授業で、先生も子どもたちも当たり前のようにコンピューターやプロジェクターを使っている姿がよくわかった。社会に出て必要とされる力の育成にさらに注力してほしい。	
		㉗ICTを活用した業務改善を行っている。	A	A	A	ICT機器を利用して欠席連絡や連絡ツールとして活用している。また、職員会議を個々のPCを利用することでペーパーレス化を推進することができた。今後は授業における改善だけでなく、事務的な業務においてICT機器の活用を進めていくことが課題である。	欠席アプリ等の導入で先生方の業務が少しく軽減されればよいが、自分のパソコンを学校に持ち込むBYODへの移行によって、先生方の負担が増えなければならないと思う。	
VII 生徒の安全確保を図っていますか。	15生徒の安全に対する意識喚起に努めていますか。	㉘交通安全教室を年1回、防災訓練を年2回実施する。	A	A/A	A	日頃より与えられたかけがえのない命について考え、自他共に命を守るための指導を行なった。また、本校生徒の現状を伝えたり、ヘルメット着用を推奨する指導をしたりし、交通事故未然防止活動を実施した。後期生のヘルメット着用率をあげることが今後の課題となっている。	社会問題ともなっている自殺念慮の生徒への対応、アンケートによるいじめの定期的な把握、交通事故の防止、長欠生徒へのカウンセリングの実施等、生徒一人一人をしっかりと把握し、早期にできる限りの対応しようとする姿勢が、資料から伝わってきた。今後も子どもたちの命を大切に指導を継続してほしい。	
		16施設・設備の安全管理を徹底していますか。	㉙学校の施設・設備が整備され、安全であると感じている生徒・保護者が80%以上である。	A	A/A	A	定期的な安全点検を行うことができた。点検によって不備があった場合には、各部署との連携により速やかな対応ができるよう努めた。	安全点検によって指摘された箇所については、県の財政も厳しいと思うが、老朽化しているところも多々あると思うのでしっかりと予算請求をして、早期に改善を図れるとよいと思う。